

庄原市ふるさと応援寄附金を活用した補助金を新設 補助事業への登録申請を募集

【申請期限 4月27日(金)】

本市のまちづくり活動を支援するため、市民団体などが取り組む公益的な事業に対し、ふるさと応援寄附金を募り、集まったお金を財源とした「庄原市ふるさと応援寄附金市民団体等事業支援補助金」を新設しました。この補助事業への登録申請団体を募集します。

Q／補助対象団体は？

A／次のいずれかに該当するものです。

○自治振興区、自治会、その他一定の地域に生活する者が参加する良好な地域社会の維持および発展を目的とした団体または組織
○市内において公共的活動その他の活動を営む団体または組織

Q／補助対象事業は？

A／市内で実施される次のいずれかに該当する事業です。

- ①自治、協働および定住に関する事業
- ②産業および交流に関する事業
- ③環境、基盤、交通および情報に関する事業
- ④保健、福祉、医療および介護に関する事業
- ⑤教育および文化に関する事業

Q／補助事業を実施するには？
A／次の手続きなどが必要になります。

項目	時期	内容
①登録申請	平成30年4月27日まで	補助金の交付には、事業の登録が必要となりますので、登録申請を行っていただきます。
②審査→公表	平成30年5月(予定)	市は申請内容を審査し、審査結果を団体へ通知するとともに、登録が決定した事業を市ホームページなどにより公表します。
③寄附金募集	平成30年5月～12月末(予定)	市は寄附金の募集・受け付けを行います。
④補助金交付申請	平成31年4月～	補助金交付申請を行っていただきます。
⑤補助事業実施	平成31年5月～	補助金交付決定後、補助事業を実施。

申し込み・問い合わせ
企画振興課自治振興係
☎0824・73・1209

「庄原市森づくり事業」 事業実施者を募集！ 応募締め切りは3月30日(金)

林業振興課林業振興係
☎0824・73・1124

Q 10年間で元気になった庄原市の森の広さはマツダスタジアム何個分？

A 市は、これまでの10年間でスギ・ヒノキ人工林と放置された里山林を合わせてマツダスタジアム609個分(※)を整備してきました。また、自治会などによる自主的な森林整備活動や、子どもを対象にした森林体験学習の支援もしています。今後もやすらぎと潤いのある生活を維持し、美しい景観を次世代に引き継いでいくため、「庄原の森づくり事業」を進めていきます。

皆さんの県民税で庄原市の森が支えられています

●ひろしまの森づくり県民税

豊かな森林を県民全体で守り育てるため、県民や企業の皆さんに広くご負担をお願いし、人工林対策や里山づくりなど「ひろしまの森づくり事業」を展開しています。

ひろしまの森づくり県民税		
納める額	個人	法人
年額	500円	均等割額 5%相当額

詳しくはウェブで www.moridukuri.net

※マツダスタジアムを5ヘクタールとして計算

【事業の内容】

スギ・ヒノキ人工林対策

▼環境貢献林整備事業

●過去15年間に一度も森林整備(手入れ)が行われていない人工林を整備する費用を助成します。
※所有者負担金として、1ヘクタール当たり1万円が必要です。

●山の傾斜が30度以上で、民家や道などに近い(250メートル未満)人工林が対象です。

里山林対策

▼里山林整備事業、里山保全活用支援事業など

●景観保全や鳥獣対策などのために里山林を整備します。

●住民団体やNPO団体などが行う森林整備活動を支援します。

※この他、里山活用・保全活動支援事業や森林・林業体験活動支援事業などの事業メニューがありますので、お問い合わせください。

問い合わせ・申し込み

林業振興課林業振興係
☎0824・73・1124

または各支所地域振興室・産業建設室

